翔（はばた）け～令和最初の成人たち～

問合先／ふるさと創造課 ☎42-8706
fax42-8745 furuso@city.kasai.lg.jp

①

1月12日、加西市民会館で「2020年加西市成人式」が開催されました。今回、加西市では486人（平成11年4月2日～平成12年4月1日対象）が成人を迎え、324人が参加しました。あでやかな晴れ着姿で、久しぶりに出会う友人たちと旧交を温めました。

新成人の運営スタッフにより企画された式典では、西村市長が、「平和な社会を創っていくために、一人ひとりが行動する勇気を持って、未来を切り開いてください」と式辞。成人式実行委員の小谷竜也さんが「家族、先生、地域の方、支えてくれたすべての方々への感謝を忘れず、“ふるさと加西”から世界へと翔（はばた）き、これからの日本の未来を創りあげていきます」と誓いました。また、会場に小・中学校の恩師からのビデオレターが映し出されると、恩師の顔が見えるたび大きな拍手や歓声が上がりました。その後の抽選会では、司会者の楽しい掛け合いが会場を盛り上げ、笑いの絶えない楽しい成人式となりました。

❶抽選会で当選し、抱負をかたる新成人❷国歌斉唱する新成人❸抽選会で当選し、壇上で記念撮影❹抽選会後に参加者皆で写真撮影❺友人と出会い、笑顔がはじける新成人❻受付も新成人が担当❼新成人誓いの言葉を行った小谷竜也さん❽会場前で写真を撮る新成人

②

④

⑦

③

⑤

⑥

⑧

竹本和彦氏が加西市特別顧問に就任

問合先／秘書課 ☎42-8701
fax43-0291 hisho@city.kasai.lg.jp

竹本和彦氏

12月23日、加西市は、竹本和彦（たけもと かずひこ）氏を、市行政の各分野で助言や提言をいただく加西市特別顧問に委嘱しました。

竹本氏は、加西市出身・東京都在住・68歳で、昭和49年、環境庁（現在の環境省）入庁後、環境省環境管理局長、地球環境審議官、国連大学サステイナビリティ高等研究所（東京都渋谷区）所長（平成26年から6年間）などを歴任されています。現在は、東京大学未来ビジョン研究センター特任教授で、一般社団法人海外環境協力センター理事長も務められています。

竹本氏は、特別顧問就任にあたり、環境関連のこれまでの経験・知識を通じて、故郷加西市の発展に貢献できればと述べられています。

市では、今後、国連の定めるSDGs（持続可能な開発目標）に造詣の深い竹本氏に、次期総合計画作成の助言、出身の北条高校での高校生・市民向けの講演等をお願いする予定です。

特別顧問の任期は2年間で、本市特別顧問は竹本氏を含めて7名になります。

持続可能なまちへ　中野町上山地区の取り組み

問合先／都市計画課 ☎42-8753
fax42-1998 toshi@city.kasai.lg.jp

加西市は、人口増施策・地域活性化の取り組みとして、地元住民で組織された「まちづくり協議会」と連携し、持続可能なまちづくりの実現のための取り組みを進めています。

●中野町のまちづくりの課題

中野町は、平成 10 年に住居地域として市街化区域に編入されたにもかかわらず、区域内の土地の約 20％は宅地化が図られていない状況です。区域外への転出による人口減少に加えて、高年齢化も重なり、将来世代にわたる地域活力の低下が懸念されています。また、市街化区域にも関わらず、食品スーパーやドラッグストアがなく買い物が不便であるとの課題があります。

●課題解決に向けた取り組み

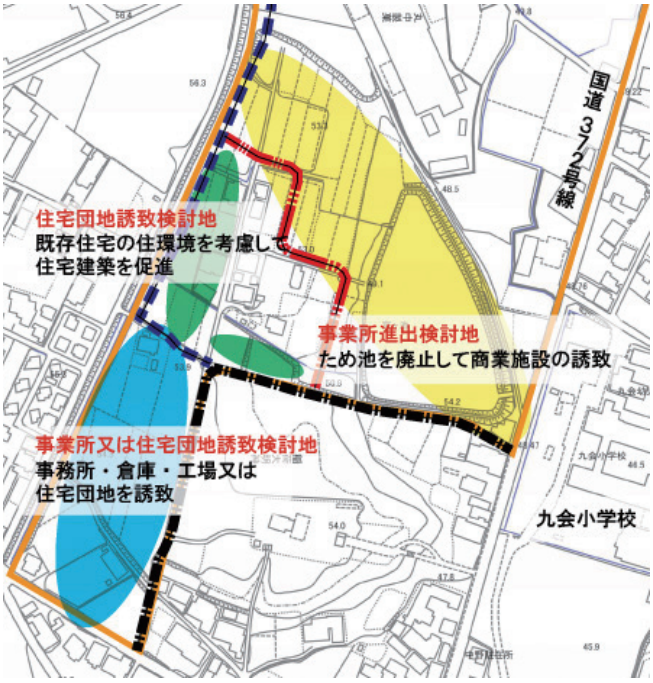
このような課題解決に向けて、平成 30 年 9 月に「中野町まちづくり協議会」が発足され、地域住民を主体とした住・商・工がバランスよく立地する活気あふれるまちづくりがスタートしました。協議会では、とりわけ土地活用が図られていない上山地区を対象に、「まちづくり構想図」を作成し、地域の核となる商業施設の誘致を第一の目標に掲げて取り組みを進めることとなりました。

市としても、平成 30 年 10 月に、下宮木町も含めた地域で長年にわたって手続きを進めてきた工場など事業所や商業施設の一団の土地を利用した建築を可能とする都市計画の変更を行い、令和元年 5 月には、「中野町上山地区のまちづくりに関する協定」を締結して、町と協働してまちづくりを進める体制を整えました。

まちづくり協議会の開催は、発足から令和元年 12 月末までで計 8 回を数えました。毎回、地元区長をはじめ歴代の役員経験者などが参加され、上山地区のまちづくりや商業施設誘致に関する諸問題について活発な議論を行っています。市職員も会議に参加し、活気あふれるまちづくりの実現のため、商業施設の誘致に一丸となって取り組んでいます。

▲中野町まちづくり協議会

これまでの経緯	
H10 年 ↓	中野地区市街化区域編入 人口減少・高年齢化等により 地域の活力低下
H27 年 ↓	商業施設、工場等の一団の土地を利用した建築を可能とする都市計画変更の検討開始
H30 年 9 月 ↓	中野町まちづくり協議会設立 上山地区のまちづくり構想図作成
H30 年 10 月 ↓	都市計画変更に係る手続き完了
R1 年 5 月 ↓	市と町でまちづくり協定締結
R1 年 8 月 ↓	ため池廃止手続き完了
R2 年以降（目標）	民間事業による 土地買収、造成工事、商業施設建築



▲中野町まちづくり協議会作成の構想図
※土地利用や道路計画はあくまで構想であって、このとおり進むと決まったものではありません。